



イマジン ロタリー

2022～2023 国際ロータリー会長 ジェニファー・E・ジョーンズ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3012回例会(2月21日)☆司会 黄金井陽介君

点鐘 …和田勝美会長

斉唱 …我等の生業

ゲスト紹介



厚木市教育委員会 教育総務課長
柴田泰輔様

会長のことば

皆様こんにちは。だいぶ日中暖かい日があり、春がもうすぐそこという季節です。政府は、新型コロナ対策としてのマスクの着用について3月13日から屋内・屋外をとわず個人の判断に委ねると決定をしました。厚木RCの例会でもこの方針に合わせて行きたいと思えます。

もちろん様々な活動を行っていくうえでそれぞれの会社やご家庭の事情を考慮の上、マスク着用を継続する判断の方もいらっしゃると思いますが、会としては着用しないでの参加も了承させていただきたいと思えます。そして5月の5類への移行に向けて例会での向かい合わせの席への変更、配膳方法の検討を検討行っていくと思います。

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

* 事業所開設

難波有三君(28日)
愛宕淳志君(3月1日)
栗原良幸君(3月5日)

* 会員誕生日

西嵐洋一君(28日)
愛宕淳志君(3月6日)

* 配偶者誕生日

森住 等君
(美重子夫人3月5日)

* 結婚記念日

山口巖雄君(3月4日)

今日の例会 (2023年2月28日)

「私に取り組んでいること」

担当：中和信治君

次回の例会 (2023年3月7日)

「創立記念例会」

担当：和田勝美会長

以前は商工会議所1階の食堂けやきさんから配膳を受けて、机椅子の移動と例会終了後の元に戻す作業もお願いしていましたが、現在はけやきさんが営業していませんので、丸花フードサービスさんに弁当の配達をお願いし、会員有志と会場監督 畑中副委員長が名札を用意して並べ、受付用の机やいすホワイトボードなどを用意して食事と飲み物などすべてを各テーブルに配膳をしております。

良い方法を探る中で、商工会議所に人員の派遣を依頼することや外部の方と契約をする方法、あるいは食事の提供がある別の例会場を探すなども検討する中で、丸花さんに専門の人員を依頼する方法ができないかを相談したところ、当初は人員の確保が難しいというお話だったのですが、何とか人員のめどが見ついたということで、条件等のお話をさせていただいています。決まり次第皆様にご報告をいたしますので、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

スマイル

和田勝美会長・前島憲司幹事

皆さまこんにちは。まだ肌寒い日もありますが、風が花粉を運んでくる季節となりました。本日の卓話は難波有三会員の担当です。厚木市教育委員会 教育総務課 柴田泰輔様のお話しです。どうぞよろしく願いいたします。

難波有三君

今日の卓話は奉仕プロジェクト委員会が担当ということで厚木市教育委員会柴田教育総務課長をお迎えいたしました。よろしく願い致します。

イマジン
ロータリー

会田義明君

柴田課長ようこそおいで下さいました。本日の卓話よろしくお願ひします。近いうちにまた飲みに行きましよう。

愛宕淳志君

2/18(土)に新会員の集いに参加させていただきました。佐藤ガバナーの講話やグループディスカッションがあり、大変勉強になりました。

柳田純昭君

入会記念のお祝いを有難うございます。26年目に入ります。

市川信也君

入会記念のお祝い有難うございます。

小島久美子君

入会記念日のお祝い有りがとうございます。

犬塚祥子君

入会記念日ありがとうございました。引続き出席に励みます。

例会「厚木市久保奨学金基金事業について」

担当：難波有三君

講師：厚木市教育員会 教育総務課長 柴田泰輔様



厚木市久保奨学金基金事業について

1 久保奨学金とは

厚木市教育委員会では、市民の方からの寄附をもとに「厚木市久保奨学金基金」を設置しています。経済的な理由により修学や部活動への参加が困難な子どもたち（中学生・高校生）に奨学金を支給し、未来を担う子どもたちの夢の実現を応援しています。

2 奨学金制度創設の経緯

平成26年1月に、市内在住の女性から匿名で教育環境の整備に役立ててほしいと寄附の申出があり、以降6回に分けて合計で1億円の寄附をいただきました。この寄附金の活用方法について、寄附者の御意向を踏まえて、未来を担う子どもたちの修学を奨励するため、奨学金基金条例を制定し、厚木市としての独自性を持った奨学金制度の創設を検討することいたしました。その後、教育委員会事務局での検討や庁内関係課による検討のほか、小・中学校長会、PTA連絡協議会役員会から御意見をいただき、教育委員会定例会で協議を行い、平成26年厚木市議会12月定例会で可決されております。

3 奨学金の種類・募集人数・支給額・条件

	募集人数	支給額 (1人当たり)	内容	条件
入学準備奨学金	20人	60,000円	高等学校への入学に要する費用	・学業成績が優秀であること ・修学の意欲があること
高校等修学奨学金	20人	120,000円	高校等における修学に要する費用	・経済的な理由により修学が困難であること
学校教育活動応援奨学金	30人	30,000円	中学校の部活動への参加に要する費用	・修学の意欲があること ・経済的な理由により修学が困難であること

4 受給に係る基準

(1) 学業成績が優秀 → 中学3年2学期の9教科の5段階評定の平均が4.0程度
 (2) 修学の意欲があること → 申請書の「修学の意欲」の記入内容から判断
 (3) 経済的な理由により修学が困難 → 世帯の市民税所得割額で審査

1

5 これまでの実績 (令和5年1月現在) (H26~R4)

	延べ申請人数	延べ支給人数	支給金額
入学準備奨学金	283人	188人	11,280,000円
高校等修学奨学金	506人	402人	47,940,000円
学校教育活動応援奨学金	421人	250人	7,482,000円
合計	1,210人	840人	66,702,000円

6 奨学生からの主な声

- この奨学金制度のおかげで充実した学生生活を送ることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。
- 本人はもともと進学希望がありましたが、家が経済的に厳しかったので、この制度があり、とても助かりました。ありがとうございました。
- 奨学金をいただいていた安心感は、日々の心のゆとりにも繋がっていてくれたと思います。お陰さまで、本人の希望した分野で大学の学びの道へ歩み始めることが出来ました。
- 奨学金のおかげで、自分の目指したい道を諦めることなく、勉学に励むことができました。手の出しづらい参考書も購入することができ、正しい知識を得ることができました。奨学金があったからこそ挑戦することを諦めずに頑張ることができ、多数の検定に合格することができました。援助をしていただき、本当にありがとうございました。これからも、多くの困難している子どもたちが、夢を諦めずに追いかけることができると思うので、続けてくれることを望みます。

7 寄附について

今後につきましても、寄附者の志に沿った本奨学金制度を来永く継続してまいりたいと考えております。そのため、基金の設置目的に沿った寄附を、市民の方をはじめ、企業の皆様からも広く募っていくため、周知を図っております。現在、ふるさと納税（あつぎ元氣応援寄附金）において、寄附をいただく際の使い道として、「経済的に就学困難な生徒等への支援事業」を選択いただいた方からの寄附金を久保奨学金に積み立てております。未来を担う子どもたちの夢の実現を応援するため、引き続き、御理解・御協力をお願いいたします。

2

炉辺会談

日時 2023年2月21日

場所 レンブラントホテル厚木



出席報告 <会員 39 名、出席対象 32 名>

2月7日例会 確定出席率 97.06%	2月21日例会 出席 29 名 欠席 5 名 出席率 90.63%
<事後メイク> 相田 洋君(2月11日/IM) 犬塚祥子君(2月11日/IM) 黄金井陽介君(2月11日/IM) 財津高広君(2月11日/IM) 永井竜一君(2月11日/IM)	<事前メイク> 高橋 宏君(2月11日/IM) 畑中雄太君(2月11日/IM) <欠席> 財津高広君・永井竜一君・森住 等君